第６０回　熊日杯県下段別剣道選手権大会要項

**※本年度をもって最後の大会とする**

１　期　　日　　令和６年１１月２３日（土・祝）

　　　　　　　　午前　８時３０分　開場・受付

　　　　　　　　午前　９時３０分　開会

２　会　　場　　菊池市総合体育館

　　　　　　　　菊池市亘５３８－２　電話０９６８－２５－３００１

３　主　　催　　一般財団法人熊本県剣道連盟・熊本日日新聞社

４　主　　管　　菊池郡市剣道連盟

５　後　　援　　菊池市・菊池市教育委員会（予定）

６　参加資格　　（１）熊本県内在住者で、令和６年度の年会費を納入し熊本県剣道連盟

　　　　　　　　　　　の登録会員であること。

　　　　　　　　（２）１１月３日の昇段審査会において合格した者は、新段位での大会

　　　　　　　　　　　出場となる。

７　競技種別　　男子の部　初段位・二段位・三段位・四段位・五段位

　　　　　　　　女子の部　初段位・二段位・三段位

　　　　　　　　※会場　メインアリーナ　男子　　サブアリーナ　女子

８　参加料　　１人　１，５００円

９　申込方法　　（１）参加者は、所属加盟団体事務局へ申し込むこと。

　　　　　　　　（２）加盟団体事務局は、**令和６年１１月６日（水）【期限厳守】**

迄に、大会申込書と申込み内訳を熊本県剣道連盟事務局へ提出す

　　　　　　　　　　　ること。

　　　　　　　　（３）抽選組合せ及び主管剣道連盟の諸準備に支障をきたすため、**締切**

**り後の申込みは、一切受け付けない。**

10　組合せ　　主催者で抽選を行う。

11　試合方法　　（１）全日本剣道連盟試合・審判規則・同細則、及び「感染症予防ガイ

　　　　　　　　　　　ドライン（全剣連ガイドライン）」並びに本大会の申し合わせ事

　　　　　　　　　　　項によって実施する。但し、中学生が出場する試合では、突き技

と特別な場合を除き上段の構えでの試合を禁止する。

　　　　　　　　（２）各種別とも６人以上はトーナメント方式とし、それ以下の場合は

　　　　　　　　　　　リーグ戦とする。

　　　　　　　　（３）トーナメント方式による試合では、準決勝まで３本勝負、試合時

　　　　　　　　　　　間は３分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、２分間の

　　　　　　　　　　　延長戦を１回行う。それでも決しない場合は判定とする。

　　　　　　　　　　　決勝戦は３本勝負とし、試合時間は初段、二段は３分、三段以上

　　　　　　　　　　　は４分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は、延長戦を行

　　　　　　　　　　　い、先に１本取った者を勝ちとする。

　　　　　　　　　　　なお、延長戦に入ってからの試合時間は初段、二段、三段までは

　　　　　　　　　　　２分区切りで、勝負の決するまで継続する。四段以上については、

　　　　　　　　　　　３分区切りとし、勝負の決するまで継続する。

　　　　　　　　（４）リーグ戦による試合では、試合時間は３分とする。試合時間内に

　　　　　　　　　　　勝負が決しない場合は、２分間の延長戦を１回行う。それでも決

　　　　　　　　　　　しない場合は判定とする。

　　　　　　　　　　　　順位の決定については、次のとおりとする。決定戦は１本勝負

　　　　　　　　　　　とし、試合時間は３分とする。勝負が決しない場合は、３分区切

　　　　　　　　　　　りで勝負の決するまで継続す

　　　　　　　　　　　る。

　　　　　　　　　　　①　勝ち数の多い者

　　　　　　　　　　　②　総本数の多い者

　　　　　　　　　　　③　①から②が同数の場合は、取られた本数の少ない者

　　　　　　　　　　　④　①から③が全て同数の場合は、決定戦を行う

12　表　　彰　　（１）各段位、優勝者には、賞状・優勝カップ・副賞を授与する。

　　　　　　　　（２）各段位、第二位、第三位に賞状・副賞を授与する。

13　安全対策　　出場者は、各自十分健康管理に留意して大会に出場すること。

　　　　　　　　出場者には主催者側で１日傷害保険に加入するが、傷害等発生の場合は

　　　　　　　　当連盟が加入している保険の範囲内で対応する。

14　個人情報保護法への対応

　　　　　　　　申込書に記載される個人情報（称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢

　　　　　　　　生年月日、住所、電話番号、職業等）は、熊本県剣道連盟が実施する本

　　　　　　　　大会運営のために利用する。なお、氏名、年齢、所属等の最小限の個人

　　　　　　　　情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ等

　　　　　　　　）に公表することがある。更に剣道の普及発展のためマスコミ関係者に

　　　　　　　　必要な個人情報を提供することがある。

15　その他　　（１）選手は、剣道具の垂中央に所属名（横書き）、姓（縦書き）を記

　　　　　　　　　　　入すること。**名札の書体については、明確に読み取れる名札を使**

　　　　　　　　　　　**用すること。**

|  |
| --- |
| 所属名姓 |

　　　　　　　　　　　（例）

　　　　　　　　（２）選手は、全日本剣道連盟「感染症予防ガイドライン」（全剣連ガ

　　　　　　　　　　　イドライン）に従う。面をつけて剣道を行う際には、飛沫防止等

　　　　　　　　　　　のため、口の部分を覆うシールドもしくは、面マスクを着用する。

　　　　　　　　（３）選手は、紅白の目印を持参すること。

　　　　　　　　（４）面紐は規程の長さ（結び目から４０ｃｍ以内）とする。

　　　　　　　　（５）試合場内での写真及び動画の撮影は、係員以外は禁止する。

　　　　　　　　（６）感染状況によっては、中止する場合もある。